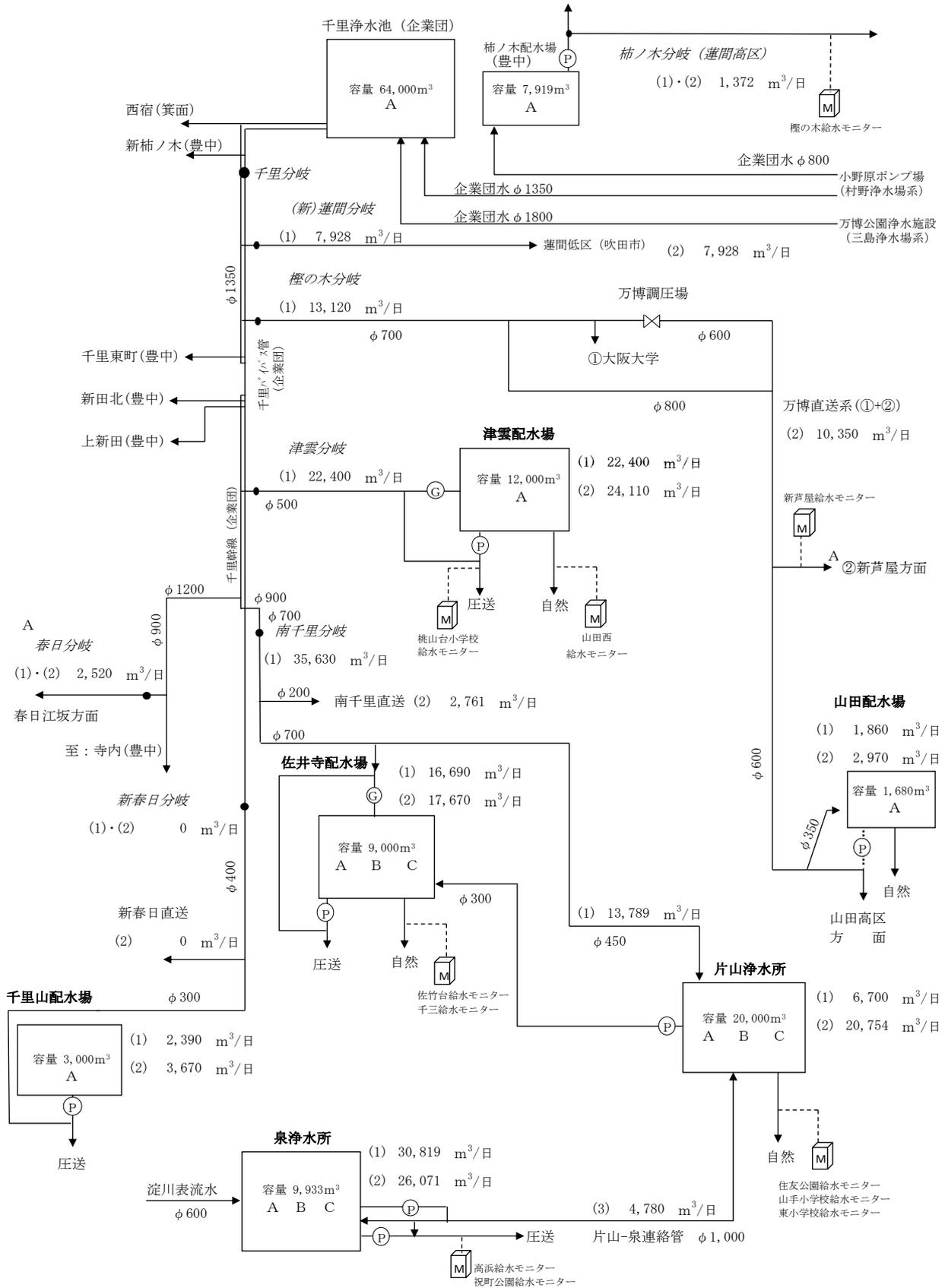


第2章 施 設

1. 受配水系統図
2. 施設概要
3. 導・送・配水管布設・撤去状況
4. 導・送・配水管延長
5. 導・送・配水管耐震化状況
6. 導・送・配水管経年化状況

1. 受配水系統図 (令和6年(2024年)3月末現在)



凡 例

- (1) 令和5年度一日最大配水量日(7月18日)の受水量及び浄水量 A……企業団水 自然……自然流下給水
- (2) 令和5年度一日最大配水量(120,176m³) B……地下水 (P)……ポンプ加圧給水
- (3) 令和5年度一日最大配水量日の送水流量 C……表流水 (G)……小水力発電設備

2. 施設概要

泉浄水所

第4次拡張事業の中で建設に着手し、昭和39年(1964年)7月に地下水源による1日最大19,000m³の配水能力を有する浄水施設が完成した。その後、急増する水需要に対し、更なる水源を淀川表流水に求め昭和41年(1966年)6月から水処理を開始した。

平成9年(1997年)6月には高度浄水処理設備が完成し、高度浄水処理水を供給している。

泉浄水所、片山浄水所間には、自己水の有効利用のため令和3年度(2021年度)からφ1000mm片山-泉連絡管を設け、より一層の安定給水を図っている。

なお、施設整備の方針に基づき、施設の老朽化に伴って、令和5年(2023年)9月に地下水処理を停止した。

所在地	吹田市南吹田3丁目3番60号
敷地面積	19,096m ²
水源	表流水、地下水
配水方式	ポンプ圧送方式
給水能力	29,900m ³

区分	施設	構造及び概要		数量	
浄水施設	薬品注入室	鉄筋コンクリート造	地上1階	1棟	
	PAC貯槽室	施設概要	鉄骨造 地上1階	地上1階 ポリ塩化アルミニウム注入設備 再凝集ポリ塩化アルミニウム送液設備	1棟
		設備概要	ポリ塩化アルミニウム(PAC)注入設備	ポリ塩化アルミニウム注入ポンプ(表流系) 再凝集ポリ塩化アルミニウム送液ポンプ ポリ塩化アルミニウム貯槽 PE製 内径2.71m×3.81m 有効容量 18m ³	4台 2台 2基
	表流水	着水井	鉄筋コンクリート造	6.0m×7.48m×3.6m 有効容量 123m ³	1池
		混和池	鉄筋コンクリート造	1.5m×11.0m×3.5m 有効水深 3.25m 有効容量 42m ³	2系統
			フラッシュミキサ	出力 2.2kW	6台
		フロック形成池	鉄筋コンクリート造	11.0m×13.9m×3.5m 有効水深 3.0m 有効容量 420m ³	2系統
	フロキュレータ		出力 0.4~2.2kW	8台	
	沈でん池	鉄筋コンクリート造	上向流傾斜管方式、気圧式排泥装置 11.0m×19.7m×7.4m 有効水深 7.4m 有効容量 1,600m ³	2系統	
	高度処理棟	施設概要	鉄筋コンクリート造 地下2階 地下1階 地上1階 地上2階 地上3階	地上3階、地下2階 中間揚水ポンプ室、調整池(地下2階~地上1階) 流量計室 再凝集ポリ塩化アルミニウム室、空洗ブローアール室、苛性ソーダ注入設備 オゾン接触池、活性炭吸着池 オゾン発生室、第3電気室、再凝集攪拌室 排オゾン処理室、排気・給気消音室、換気機械室	1棟
		設備概要	オゾン処理設備	散気管 上下迂流2段向流接触方式	
			オゾン発生機	空気原料 空冷板型無声放電式 発生量 3.1kg/h	3台
			オゾン接触槽	6.0m×4.0m×8.05m 有効水深 6.4m 容量 153.6m ³	2池
			オゾン反応槽	6.0m×2.0m×8.05m 有効水深 6.2m 容量 74.4m ³	2池
			活性炭吸着設備	上向流流動層方式 ろ過面積 46.4m ² LV 11.0m/h 石炭系粒状活性炭 活性炭層厚 2.0m	4池
			中間揚水ポンプ	両吸込渦巻ポンプ 出力 75kW	3台
調整池			容量 450m ³ (No.1) ・ 500m ³ (No.2)	2池	
再凝集池	2.5m×2.5m×4.95m 有効水深 4.0m 有効容量 25m ³	2池			
排オゾン処理装置	特殊マンガ接触方式	2台			

浄水施設	高度処理棟	設備概要	苛性ソーダ注入設備	前苛性ソーダ注入ポンプ 後苛性ソーダ注入ポンプ 苛性ソーダ貯槽 PE製 内径2.145m×2.54m 有効容量 8m ³	1台 1台 2基
			再凝集 ポリ塩化アルミニウム(PAC)注入設備	再凝集ポリ塩化アルミニウム注入ポンプ 再凝集ポリ塩化アルミニウム貯槽 PE製 内径1.42m×1.85m 有効容量 2m ³	2台 2基
	薬品注入棟	施設概要	鉄筋コンクリート造 地上1階 地上2階 地上3階	地上3階 次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ室、次亜塩素酸ソーダ貯槽室 水質計器室、水質分析室 無停電電源室	1棟
		設備概要	次亜塩素酸ソーダ注入設備	中間次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 次亜塩素酸ソーダ貯槽 PE製 内径2.145m×2.54m 有効容量 8m ³	3台 2基
	急速ろ過池	鉄筋コンクリート造	7.3m×7.3m ろ過面積 53.29m ² 下部集水装置 ホイラー型 (4池) 有孔ブロック型 (6池)	10池	
	移送ポンプ室	施設概要	鉄骨造地下RC造 地下2階 地上1階 地上2階	地上2階、地下2階 ポンプ室 活性炭供給機室 活性炭保管室	1棟
		設備概要	返送ポンプ 移送ポンプ 活性炭供給機	片吸込渦巻ポンプ出力 18.5kW 標準2階形スラリーポンプ 出力 5.5kW	2台 2台 1台
	圧送ポンプ室	施設概要	鉄骨造地下RC造 地下1階 地上1階	地上1階、地下1階 ポンプ室 電気室	1棟
		設備概要	圧送ポンプ	単段高压スラリーポンプ 出力 30kW	2台
	第1汚泥槽	鉄筋コンクリート造	10.0m×10.0m×3.0m 有効水深 3.0m 有効容量 300m ³	1槽	
第2汚泥槽	鉄筋コンクリート造	30.0m×9.0m×3.3m 有効水深 3.0m 有効容量 800m ³	1槽		
濃縮槽	鉄筋コンクリート造	9.2m×9.2m×4.5m 有効水深 3.0m 有効容量 200m ³	1槽		
送配水施設	旧管理棟	施設概要	鉄筋コンクリート造 地上2階、地下1階 地下1階 地上1階 地上2階	地上2階、地下1階 No.1ポンプ井 第1ポンプ室、計装用コンプレッサー室 第1電気室	1棟
		設備概要	配水ポンプ	両吸込渦巻ポンプ 出力 75kW	1台
			送配水ポンプ	両吸込渦巻ポンプ 出力 90kW	3台
		No.1ポンプ井	8.9m×17.4m×5.65m 有効水深 3.8m 有効容量 600m ³	1池	
	第2別館	施設概要	鉄筋コンクリート造 地上2階、地下1階 地下1階 地上1階 地上2階	地上2階、地下1階 No.2ポンプ井 第2ポンプ室、第2電気室 研修室	1棟
		設備概要	配水ポンプ	両吸込渦巻ポンプ 出力 180kW	4台
		No.2ポンプ井	4.2m×14.2m×5.65m 有効水深 3.8m 有効容量 215m ³	1池	
	第1配水池	鉄筋コンクリート造	28.8m×23.0m×5.35m 有効水深 3.8m 有効容量 1,972m ³	2池	
		鉄筋コンクリート造	28.8m×22.0m×5.35m 有効水深 3.8m 有効容量 1,989m ³	1池	
	第2配水池	鉄筋コンクリート造	33.2m×43.2m×5.35m 有効水深 3.8m 有効容量 4,000m ³	1池	
自家発電設備	ディーゼルエンジン	出力 875kVA 6,600V 貯蔵量 4,000L A重油 燃料消費量 218L/h	1台		
洗浄水槽	ステンレス製	内径11.6m×15.0m 有効水深 3.5m 有効容量 370m ³	1基		

片山浄水所

片山浄水所は昭和26年(1951年)に建設され、大阪市から受水した浄水(水道水)を給水していたが、その後、増大する需要量に対処するため地下水処理施設を築造し、構内に井戸を掘り、現在では1日に12,810m³の処理が可能である。地域の発展に伴う配水池の増強を行い、泉浄水所の余剰水の有効利用並びに給水量の増加に対応して大阪広域水道企業団水を受水している。令和3年(2021年)12月には、老朽化した旧施設を停止し、新施設(槽浸漬型膜処理施設)による処理を開始した。

所在地	吹田市朝日が丘町26番10号(旧施設は25番1号)
敷地面積	23,200m ²
水源	地下水
配水方式	自然流下方式
給水能力	12,750m ³

区分	施設	構造及び概要	数量	
浄水施設	浄水処理棟	鉄筋コンクリート造 地下1階 地上4階	1棟	
	原水井	鉄筋コンクリート造 7.35m×3.1m×1.7m 有効容量 33m ³	2槽	
	前塩素接触池	鉄筋コンクリート造 7.35m×3.65m×1.7m 有効容量 38m ³	2槽	
	混和池	鉄筋コンクリート造 3.75m×4.4m×1.7m 有効容量 15m ³	2槽	
	混和池攪拌機	縦型攪拌機 φ350mm 2.2kW	2台	
	膜浸漬槽(水槽)	鉄筋コンクリート造 7.35m×5.0m×6.5m 有効容量 192m ³	3槽	
	膜浸漬槽(膜ろ過設備)	槽浸漬型セラミック膜 7列×24段×8ユニット	3系	
	薬品注入設備	凝集剤注入設備	ダイヤフラムポンプ 出力 18W 貯留槽 PE製丸型タンク 有効容量 0.5m ³	4台 2槽
		次亜注入設備	前次亜用 一軸ネジ式ポンプ 出力 0.4kW	4台
			後次亜用 一軸ネジ式ポンプ 出力 0.4kW	2台
			薬洗用 マグネットポンプ 出力 1.5kW	1台
			貯留槽 PE製丸型タンク 有効容量 4.0m ³	2槽
		硫酸注入設備	ダイヤフラムポンプ 出力 18W 薬洗用 マグネットポンプ 出力 0.4kW	4台 1台
			貯留槽 PE製丸型タンク 有効容量 2.0m ³	2槽
		苛性ソーダ注入設備	ダイヤフラムポンプ 出力 30W	2台
			薬洗用 マグネットポンプ 出力 0.75kW 貯留槽 PE製丸型タンク 有効容量 4.0m ³	1台 2槽
		重亜硫酸ナトリウム注入設備	マグネットポンプ 出力 0.75kW	1台
	貯留槽 PE製丸型タンク 有効容量 4.0m ³		1槽	
	チオ硫酸ナトリウム注入設備	マグネットポンプ 出力 0.4kW	1台	
		貯留槽 PE製丸型タンク 有効容量 1.0m ³	1槽	
	膜ろ過水ポンプ	ステンレス製横軸渦巻ポンプ 出力 37kW	3台	
	槽内水引抜ポンプ	スラリーポンプ 出力 11kW	2台	
	洗浄水槽	鉄筋コンクリート造 7.35m×3.45m×2.05m 有効容量 46m ³	1槽	
洗浄ポンプ	ステンレス製渦巻ポンプ 出力 18.5kW	2台		
洗浄ブロワ	ルーツブロワ 出力 37kW	3台		
自家発電設備	ガスタービン発電機 出力 1250kVA 6,600V 貯蔵量 19,950L A重油 燃料消費量 542L/h	1台		
送配水施設	佐井寺送水ポンプ	横軸渦巻ポンプ 出力 55kW	2台	
	着水井	鉄筋コンクリート造 5.0m×7.0m×4.69m 有効水深 3.6m 有効容量 120m ³	1池	
		鉄筋コンクリート造 27.4m×23.7m×4.5m 有効水深 3.0m 有効容量 1,500m ³	2池	
	第3配水池	鉄筋コンクリート造 30.4m×42.4m×4.5m 有効水深 3.0m 有効容量 3,000m ³	1池	
		鉄筋コンクリート造 58.5m×28.45m×5.7m 有効水深 4.4m 有効容量 7,000m ³	2池	

排水施設	排水処理棟	鉄筋コンクリート造	地下1階 地上2階	1棟	
	膜濃縮設備	膜濃縮装置	槽浸漬型セラミック膜	12列×11段	2系
		膜濃縮汚泥貯留槽	鉄筋コンクリート造	3.95m×2.0m×5.2m 有効容量 34m ³	1槽
		膜濃縮用洗浄水槽	PE製丸型タンク	有効容量 3.0m ³	1槽
		膜濃縮用膜ろ過水ポンプ	ステンレス製立型渦巻ポンプ	出力 0.75kW	2台
		膜濃縮汚泥貯留槽攪拌機	水中ミキサー	出力2.8kW	1台
		膜濃縮用洗浄ポンプ	ステンレス製立型渦巻ポンプ	出力 5.5kW	2台
		膜濃縮用洗浄ブロワ	ルーツブロワ	出力 7.5kW	3台
	脱水設備	脱水機	短時間型加圧脱水機	出力 7.4kW	2台
		脱水機用空気槽	円筒型鋼製タンク	φ1.118 * 2.782	1槽
		汚泥打込ポンプ	一軸ネジ式ポンプ	出力 3.7kW	2台
		圧搾水ポンプ	ステンレス製立型渦巻ポンプ	出力 7.5kW	2台
		ろ布洗浄ポンプ	ステンレス製立型渦巻ポンプ	出力 5.5kW	2台
		ろ布洗浄水槽	PE製丸型タンク	有効容量 1.5m ³	1槽
	ケーキ搬出設備	No.1ケーキ搬出コンベア	トラフ型ベルトコンベア	出力 0.75kW	2台
		No.2ケーキ搬出コンベア	急傾斜コンベア	出力 1.5kW	1台
		ケーキホッパ	電動カットゲート式	出力 2.2kWx2	1基
	排水貯留槽	鉄筋コンクリート造	7.25m×3.0m×5.2m 有効容量 97m ³	1槽	
	排水移送ポンプ	樹脂製水中ポンプ	出力 1.5kW	2台	
	薬洗排水貯留槽	鉄筋コンクリート造	7.25m×12.6m×5.2m 有効容量 403m ³	1槽	
薬洗排水移送ポンプ	樹脂製水中ポンプ	出力 1.5kW	2台		



山の谷ポンプ場
8号さく井 (予備)
9号さく井 (予備)

18号さく井

19号さく井

浄水所外 取水施設

片山浄水所

(S=1/1000)

配水場等

名称	所在地	敷地面積
淀川取水場	大阪市東淀川区菅原1丁目1番50号地先	(北越コーポレーション(株)施設を賃借)
蓮間配水場	吹田市青山台3丁目46番1号	6,329.23㎡ (令和4年(2022年)4月機能停止)
津雲配水場	吹田市津雲台4丁目5番3号	19,362.02㎡
佐井寺配水場	吹田市千里山東4丁目13番9号	2,976.00㎡
千里山配水場	吹田市千里山西4丁目28番3号	3,941.33㎡
山田配水場	吹田市千里丘西15番15号	2,034.31㎡
万博調圧場	吹田市山田丘1番12号(大阪大学構内)	(大阪大学より借地)

区分	名称	施設	概要	数量
取水施設	淀川取水場	取水塔	鉄筋コンクリート造 高さ10.8m 内径4.0m×7.0m 楕円形	1基
		取水管	铸铁管 内径800mm 延長 70.52m	2本
		取水ポンプ	両吸込渦巻型 85kW	1台
		沈砂池	鉄筋コンクリート造 11.75m×35.6m×3.2m	1池
		ポンプ室	鉄筋コンクリート造 平屋建	1棟
		送水ポンプ	両吸込渦巻型 350kW	1台
送配水施設	蓮間配水場 (令和4年4月機能停止)	管理棟	鉄筋コンクリート造 平屋建	1棟
		配水池	鉄筋コンクリート造 33.5m×25.35m×5.45m 有効水深 4.1m 有効容量 3,000㎡	2池
		配水ポンプ	片吸込渦巻型 11kW	3台
		エンジンポンプ	ディーゼルエンジン 30kW	1台
		自家発電装置	ディーゼルエンジン 80kVA 200V 貯蔵量 500L 軽油 燃料消費量 22.4L/h	1台
	津雲配水場	管理棟	鉄筋コンクリート造 平屋建	1棟
		第1配水池	鉄筋コンクリート造 30.7m×30.7m×5.35m 有効水深 4.0m 有効容量 3,300㎡	1池
		第2配水池	鉄筋コンクリート造 30.7m×30.7m×5.35m 有効水深 4.0m 有効容量 3,300㎡	1池
		第3配水池	鉄筋コンクリート造 32.0m×57.0m×25.39m×29.47m×4.75m(台形) 有効水深 4.0m 有効容量 5,400㎡	1池
		配水ポンプ	両吸込渦巻型 45kW	4台
		自家発電装置	ディーゼルエンジン 200kVA 6,600V 貯蔵量 900L A重油 燃料消費量 47.1L/h	1台
	佐井寺配水場	管理棟	鉄筋コンクリート造 平屋建	1棟
		配水池	プレストレスコンクリート造 PCタンク 内径26.0m×18.5m 有効水深 17.0m 有効容量 9,000㎡	1池
		配水ポンプ	両吸込渦巻型 37kW	3台
	千里山配水場	管理棟	鉄筋コンクリート造 地上2階建	1棟
		配水池	鉄筋コンクリート造 11.45m×38.0m×4.7m 有効水深 4.0m 有効容量 1,500㎡	2池
		配水ポンプ	両吸込渦巻型 45kW	3台
	山田配水場	ポンプ室	鉄筋コンクリート造 地下1階 地上2階	1棟
		配水ポンプ	片吸込渦巻型 18.5kW	1台
		配水池	鉄筋コンクリート造 13.72m×17.85m×4.25m 有効水深 3.5m 有効容量 840㎡	2池
	万博調圧場	管理棟	鉄骨造 平屋建	1棟
		減圧弁室	鉄筋コンクリート造	1棟



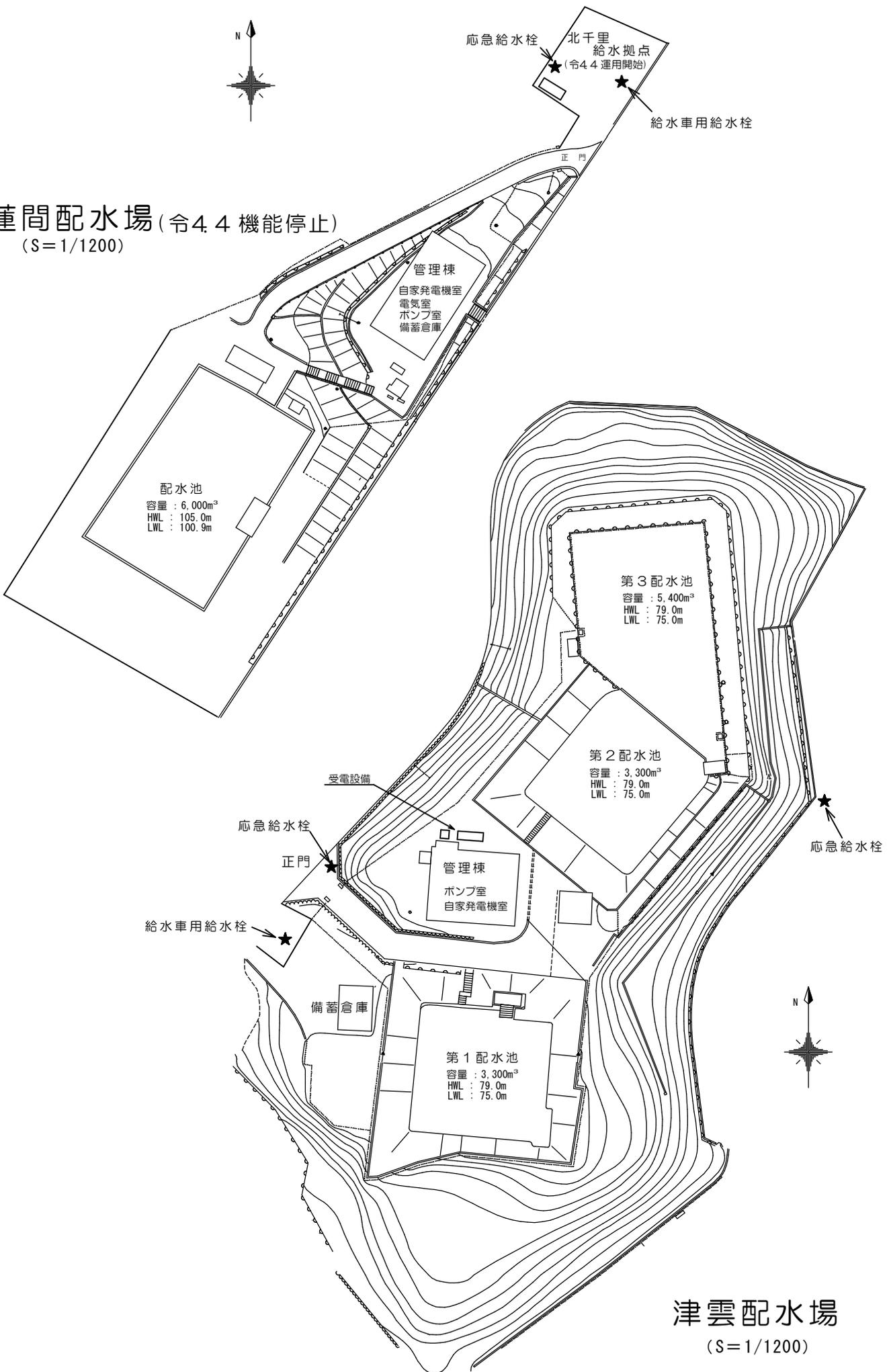
応急給水栓

北千里
給水拠点
(令4.4運用開始)

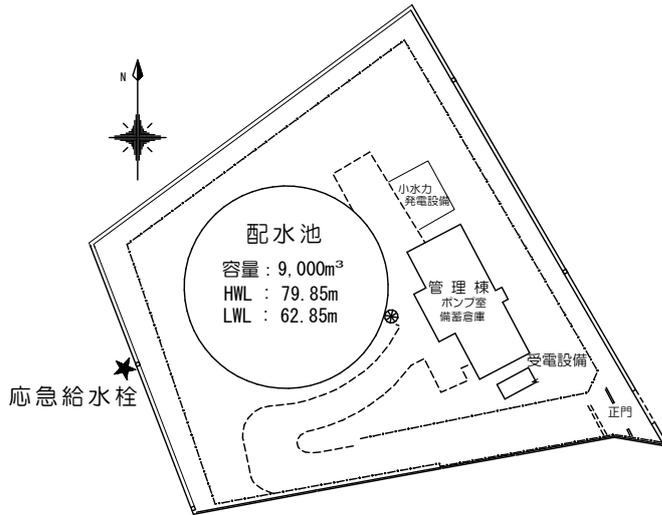
給水車用給水栓

正門

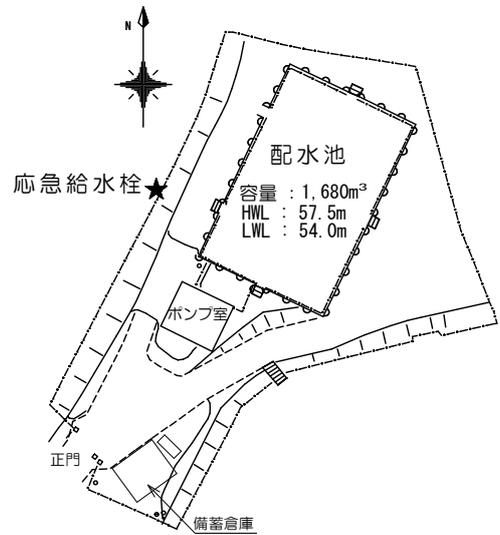
蓮間配水場 (令4.4機能停止) (S=1/1200)



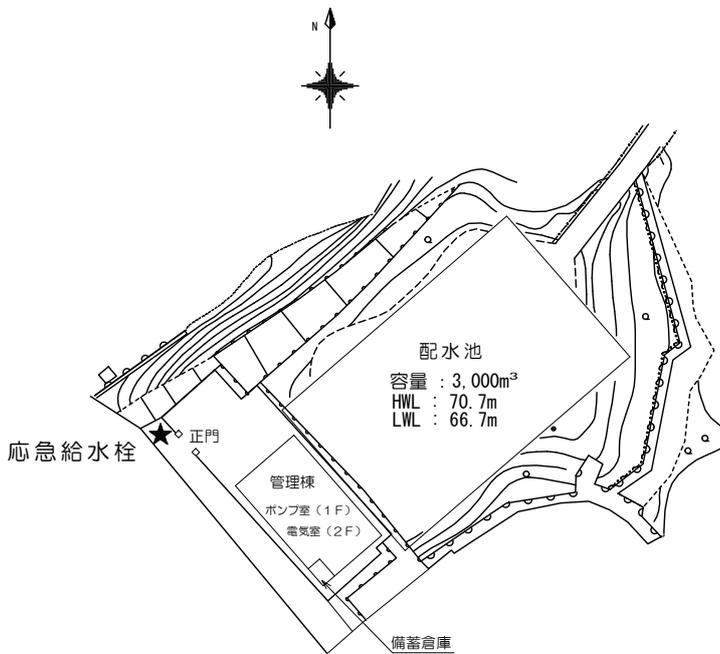
津雲配水場 (S=1/1200)



佐井寺配水場
(S=1/1000)



山田配水場
(S=1/1000)



千里山配水場
(S=1/1000)

自動連続水質監視装置（給水モニター）

施設名	配水系統	設置場所
檜の木 給水モニター	豊中市柿ノ木配水場 (大阪広域水道企業団)	豊中市新千里東町3丁目
新芦屋 給水モニター	万博調圧場直送 (大阪広域水道企業団)	新芦屋上204
山田西 給水モニター	津雲配水場 (大阪広域水道企業団)	山田西1丁目
桃山台小学校 給水モニター	津雲配水場 (大阪広域水道企業団)	桃山台1丁目
佐竹台 給水モニター	佐井寺配水場 (大阪広域水道企業団)	佐竹台4丁目
千三 給水モニター	佐井寺配水場 (大阪広域水道企業団)	千里山西2丁目
山手小学校 給水モニター	片山浄水所	山手町2丁目
住友公園 給水モニター	片山浄水所	原町4丁目
東小学校 給水モニター	片山浄水所	幸町20
高浜 給水モニター	泉浄水所	内本町2丁目
祝町公園 給水モニター	泉浄水所	江坂町3丁目

3. 導・送・配水管布設・撤去状況(令和5年度(2023年度))

(単位:m)

管種 口径(mm)	布設延長					受納(譲渡)等延長					撤去延長					増減数
	ダクタイル 鋳鉄管	鋼管	ビニール管	ポリエチレン管	合計	ダクタイル 鋳鉄管	鋼管	ビニール管	合計	ダクタイル 鋳鉄管	鋼管	ビニール管	ポリエチレン管	石綿管	合計	
1000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
900	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
700	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
500	1,277	0	0	0	1,277	0	0	0	0	12	0	0	0	0	12	
450	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1,102	83	0	0	1,185	
400	828	0	0	0	828	0	0	0	0	11	8	0	0	0	19	
350	58	2	0	0	60	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	
300	380	7	0	0	387	0	0	0	0	38	235	0	0	0	273	
250	8	0	0	0	8	0	0	0	0	130	61	0	0	0	191	
200	2,638	0	0	0	2,638	0	0	0	0	343	1,144	1	0	0	1,488	
150	2,930	0	0	0	2,930	0	0	0	0	225	2,014	0	0	0	2,239	
125	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
100	4,008	0	3	0	4,011	0	0	0	0	381	3,204	0	60	3	3,648	
89	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
75	983	0	0	0	983	271	0	0	271	253	1,114	0	23	0	1,390	
50	118	0	8	0	126	0	0	242	242	0	0	0	223	42	265	
40	0	0	0	15	15	0	0	0	0	0	0	0	17	0	17	
30	0	0	0	53	53	0	0	0	0	0	0	0	52	0	52	
25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	13,229	9	11	68	13,317	271	0	242	513	1,393	8,884	84	375	42	10,781	
															3,049	

4. 導・送・配水管延長(令和6年(2024年)3月末現在)

用途 管種 口径(mm)	導水管				送水管			配水本管		
	ダクタイル 鋳鉄管	鋳鉄管	鋼管	その他	ダクタイル 鋳鉄管	鋳鉄管	鋼管	ダクタイル 鋳鉄管	鋳鉄管	鋼管
1000	0	0	0	0	3,086	0	0	0	0	0
900	0	0	0	0	263	0	0	0	0	1,147
800	0	0	0	0	1,883	15	0	35	0	173
700	0	0	0	0	6,851	0	1,270	3,347	0	454
600	76	697	0	0	754	0	0	8,538	953	316
500	0	0	0	0	3,887	905	4	6,679	310	64
450	0	0	0	0	3,660	7	0	1,603	2,634	19
400	0	0	8	0	3,229	0	2	8,790	1,226	132
350	11	324	0	53	804	286	1	1,773	1,606	26
300	921	0	0	7	2,615	1	9	13,410	1,408	166
250	3	0	0	0	21	0	0	320	0	0
200	733	616	0	141	74	0	8	407	0	5
150	295	8	0	0	0	0	0	46	0	0
125	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100	0	0	0	0	4	0	0	46	0	0
89	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
75	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	2,039	1,645	8	201	27,131	1,214	1,294	44,994	8,137	2,502
合計	3,893				29,639			55,633		

(単位:m)

配水支管						合計	口径 (mm)
ダクタイル 鋳鉄管	鋳鉄管	鋼管	ビニール管	ポリエチレン管	石綿管		
0	0	0	0	0	0	3,086	1000
3	0	546	0	0	0	1,959	900
0	0	0	0	0	0	2,106	800
88	0	0	0	0	0	12,010	700
274	0	39	0	0	0	11,647	600
987	866	0	0	0	0	13,702	500
4,926	756	38	0	0	0	13,643	450
9,509	586	126	40	0	0	23,648	400
1,879	2,001	36	0	0	0	8,800	350
19,829	4,385	48	4	0	0	42,803	300
13,385	6,371	73	191	0	0	20,364	250
57,203	16,485	252	164	0	0	76,088	200
130,152	34,181	579	3,219	0	0	168,480	150
0	0	0	0	0	0	0	125
181,711	60,947	65	1,279	0	94	244,146	100
0	5	0	0	0	0	5	89
56,706	3,456	1	763	0	0	60,926	75
118	0	102	33,118	2,993	0	36,331	50
0	0	0	927	105	0	1,032	40
0	0	0	680	60	0	740	30
0	0	0	73	4	0	77	25
0	0	0	8	1	0	9	20
476,770	130,039	1,905	40,466	3,163	94	741,602	
652,437							

(単位:m)

用途別管延長		
年度 用途	令和4年度末 (2022年度末)	令和5年度末 (2023年度末)
導水管	3,861	3,893
送水管	28,793	29,639
配水本管	54,812	55,633
配水支管	651,087	652,437
合計	738,553	741,602

(単位:台)

仕切弁・消火栓設置状況		
年度 用途	令和4年度末 (2022年度末)	令和5年度末 (2023年度末)
仕切弁	12,017	12,099
消火栓	5,628	5,654

5. 導・送・配水管耐震化状況(令和6年(2024年)3月末現在)

用途 口径(mm)	導水管(A)		送水管(B)		配水本管(C)		配水支管(D)		基幹管路 (A+B+C)		管路全体 (A+B+C+D)	
	うち耐震管※1	うち耐震管	うち耐震管	うち耐震管	うち耐震管	うち耐震管	うち耐震管	うち耐震管	うち耐震管	うち耐震管	うち耐震管	うち耐震管
1000	0	0	3,086	3,086	0	0	0	0	3,086	3,086	3,086	3,086
900	0	0	263	0	1,147	1,139	544	544	1,410	1,139	1,959	1,683
800	0	0	1,898	1,587	208	206	0	0	2,106	1,793	2,106	1,793
700	0	0	8,121	2,961	3,801	2,241	88	4	11,922	5,202	12,010	5,206
600	773	0	754	389	9,807	4,787	313	44	11,334	5,176	11,647	5,220
500	0	0	4,796	2,177	7,053	4,601	1,853	7	11,849	6,778	13,702	6,785
450	0	0	3,667	6	4,256	133	5,720	60	7,923	139	13,643	199
400	8	0	3,231	1,224	10,148	7,256	10,261	1,714	13,387	8,480	23,648	10,194
350	388	0	1,091	786	3,405	775	3,916	57	4,884	1,561	8,800	1,618
300	928	260	2,625	906	14,984	10,455	24,266	7,638	18,537	11,621	42,803	19,259
250	3	0	21	2	320	15	20,020	1,239	344	17	20,364	1,256
200	1,490	11	82	25	412	386	74,104	18,720	1,984	422	76,088	19,142
150	303	181	0	0	46	44	168,131	41,954	349	225	168,480	42,179
125	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100	0	0	4	4	46	46	244,096	68,681	50	50	244,146	68,731
89	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5	0
75	0	0	0	0	0	0	60,926	11,807	0	0	60,926	11,807
50	0	0	0	0	0	0	36,331	0	0	0	36,331	0
40	0	0	0	0	0	0	1,032	0	0	0	1,032	0
30	0	0	0	0	0	0	740	0	0	0	740	0
25	0	0	0	0	0	0	77	0	0	0	77	0
20	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	9	0
合計	3,893	452	29,639	13,153	55,633	32,084	652,437	152,469	89,165	45,689	741,602	198,158
耐震化率	11.6%		44.4%		57.7%		23.4%		51.2%		26.7%	
耐震適合性 のある管※2	578		15,408		34,532		165,140		50,518		215,658	
耐震適合率	14.8%		52.0%		62.1%		25.3%		56.7%		29.1%	

※1 耐震管 …… 地震に対する性能が評価された管種及び継手を使用した管路。

※2 耐震適合性のある管 …… 耐震管に加え、管路の布設された地盤条件などを勘案して地震に対する性能が評価された管種・継手を含めた管路。 (耐震適合率 = 耐震適合性のある管 ÷ 管路延長)

6. 導・送・配水管経年化状況(令和6年(2024年)3月末現在)

用途 口径(mm)	導水管(A)		送水管(B)		配水本管(C)		配水支管(D)		基幹管路 (A+B+C)		管路全体 (A+B+C+D)	
	うち経年管※	うち経年管	うち経年管	うち経年管	うち経年管	うち経年管	うち経年管	うち経年管	うち経年管	うち経年管	うち経年管	うち経年管
1000	0	0	3,086	0	0	0	0	0	3,086	0	3,086	0
900	0	0	263	263	1,147	1,147	549	549	1,410	1,410	1,959	1,959
800	0	0	1,898	32	208	173	0	0	2,106	205	2,106	205
700	0	0	8,121	3,811	3,801	1,908	88	1	11,922	5,719	12,010	5,720
600	773	697	754	318	9,807	3,947	313	306	11,334	4,962	11,647	5,268
500	0	0	4,796	2,205	7,053	1,945	1,853	1,843	11,849	4,150	13,702	5,993
450	0	0	3,667	2,454	4,256	3,569	5,720	5,492	7,923	6,023	13,643	11,515
400	8	8	3,231	414	10,148	1,453	10,261	5,107	13,387	1,875	23,648	6,982
350	388	377	1,091	300	3,405	2,302	3,916	2,911	4,884	2,979	8,800	5,890
300	928	480	2,625	11	14,984	3,078	24,266	13,551	18,537	3,569	42,803	17,120
250	3	0	21	1	320	1	20,020	14,723	344	2	20,364	14,725
200	1,490	1,192	82	40	412	1	74,104	32,936	1,984	1,233	76,088	34,169
150	303	24	0	0	46	0	168,131	63,812	349	24	168,480	63,836
125	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100	0	0	4	0	46	0	244,096	93,563	50	0	244,146	93,563
89	0	0	0	0	0	0	5	5	0	0	5	5
75	0	0	0	0	0	0	60,926	11,375	0	0	60,926	11,375
50	0	0	0	0	0	0	36,331	10,152	0	0	36,331	10,152
40	0	0	0	0	0	0	1,032	749	0	0	1,032	749
30	0	0	0	0	0	0	740	578	0	0	740	578
25	0	0	0	0	0	0	77	55	0	0	77	55
20	0	0	0	0	0	0	9	8	0	0	9	8
合計	3,893	2,778	29,639	9,849	55,633	19,524	652,437	257,716	89,165	32,151	741,602	289,867
経年化率	71.4%		33.2%		35.1%		39.5%		36.1%		39.1%	

※ 経年管 ……地方公営企業法施行規則に定められた資産管理上の耐用年数(40年)を超過した水道管のこと。(経年化率=経年管÷管路延長)
更新の対象となる管路とは必ずしも一致しない。

